

# 報 告 書

## ライオンズクラブ国際財団 殿

2016年03月30日

|                       |           |       |       |
|-----------------------|-----------|-------|-------|
| 330-A地区 LCIF推進委員会 委員長 | L 井口 修一   |       |       |
| 東京豊島ライオンズクラブ          | 会長 L 柳 秀夫 | クラブ番号 | 24639 |
| 東京神宮ライオンズクラブ          | 会長 L 中山 進 | クラブ番号 | 43438 |

2015年11月に一般援助交付金\$30,000を頂き、ラオス社会主義人民共和国、カムアン県ターケック郡パクセノイ村に建設しておりました小学校が完成いたしました。（GA14648/330-A）

2つのライオンズからの予算300万円と併せてライオンズクラブ国際財団より3万ドルの資金で2教室の新設と既存の3教室のリニューアル工事が完成し、ラオスのカムアン県副知事、ラオス教育省副局長の参加を頂き2016年2月27日引き渡し式を挙げる事が出来ました。

式典には330-A地区より20名のライオンが参加し、村人全員の歓迎の中、豊島LCの今季会長の柳L神宮LCの会長中山Lを先頭に入場し、式典は始まりました。



引き渡し式の為に日本とラオスの国旗が描かれた表彰サイン。

日本の豊島ライオンズクラブ名と神宮ライオンズクラブ名が支援して校舎が完成した説明が述べられていた。



新設された教室、明るく風通しの良い教室では既に授業が始められていた。

イスと机も新たに造られ、学年によって机の高さが替えられていた。



入場するライオンズメンバー



歓迎の村の少女たち。



カムアン県副知事と並んで豊島ＬＣの柳会長、神宮ＬＣの中山会長達の記念テープカット。



式典には２０１４年～２０１５年３３０－Ａ地区ＬＣＩＦ委員会委員長 山田春雄も並んで参加した。



校舎の前で記念植樹をする豊島ＬＣ野村康德  
数年後には大きく成長し、その木陰が校舎の日差を和らげる。





校舎の廊下もきれいに塗装されて、明るい雰囲気  
の建物になった。

村の子供達の笑顔がはじけていた。



今回の事業に対する感謝の絵画コンテスト。

多くの児童が参加して、その絵は豊島ＬＣ５０  
周年チャーターナイトで３３０－Ａのメンバー  
に披露される。



豊島ＬＣからはサッカーボール、バレーボール  
などのスポーツセットもプレゼントされた。  
受け取るのは教育省副局長と校長先生。

ライオンズクラブ国際協会２０１５年～２０１６年 ３３０－Ａ地区

ガバナー 近藤 正彦 サイン